

北海道大学病院に入院された患者さんと勤務する職員へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 感染性胃腸炎の院内集団感染を根絶するために必要な対策の検討

[研究機関] 北海道大学病院 感染制御部

[研究責任者] 石黒 信久 (感染制御部・副部長／准教授)

[研究の目的] 感染性胃腸炎の院内集団感染を根絶するためには、どのような対策が必要なのか検討することを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる入院患者と職員

2006年4月から2010年7月までの間に北海道大学病院に入院していた患者及び在籍していた職員で、感染性胃腸炎として感染制御部に届出のあった方。ただし、期間を2011年2月までに延長する可能性があります。

●利用するカルテ情報

年齢、基礎疾患、入院期間および入院病室、臨床症状、血液・生化学検査結果、便の細菌検査及びウイルス迅速検査の結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、ご本人と直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際もご本人と特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 感染制御部 担当医師 石黒 信久

電話 011-706-5703, 011-706-7949 FAX 011-706-5703, 011-706-7948